

2021年11月30日

## コンプライアンスへの取組み

ナガセ医薬品株式会社

当社においては、2013年4月に品質方針を制定し、その中で国内外の法令・規制を遵守することを宣言しています。更に2019年1月にはリスク・コンプライアンス委員会を設置、2020年10月のシオノギファーマグループへの統合後は法令・規制の遵守に留まらず、社会規範の遵守、さらには企業・社会人としての倫理的行動をも含めてコンプライアンスと位置付けて積極的に取組み、内部通報制度などの体制も整備し、社員一人ひとりがコンプライアンスを意識して日々の業務に携わっています。

2021年10月25日に日本ジェネリック製薬協会から「ジェネリック医薬品の信頼回復に向けた取組みについて」が公表されました。

当社では、昨今のジェネリック医薬品メーカーにおける諸問題の発生を受け、代表取締役社長から全社員に対し、コンプライアンス遵守を発信し、種々の取組みを実施しています。その取組み状況やコンプライアンス意識の浸透、ガバナンス体制の強化を目的として、2021年11月1日に全社員が参加した会合において、品質方針、内部通報制度、当社でのガバナンス体制を含む法令遵守ガイドラインへの対応、Quality Culture 醸成の取組み状況について全社員との共有を行いました。

今後も、ナガセ医薬品株式会社は、代表取締役社長を筆頭に全社員一人ひとりが、経営理念、品質方針、シオノギグループ コンプライアンスポリシーを念頭にコンプライアンスを推進してまいります。

### 経営理念

人々の生命と健康にかかわる企業としての自覚と誇りを持って優れた製品を提供し、社会の発展に貢献する。

### 品質方針

ナガセ医薬品は、人々の生命と健康にかかわる企業としての自覚と誇りをもって優れた製品を提供し、社会の発展に貢献する。

この経営理念のもと、一人ひとりが顧客の立場に立ってモノ造りの本質を追究し、以下の品質方針に基づきグローバルに通用する高品質な製品を継続的に提供してまいります。

1. 当社の製品に関連する国内外の法令・規制を遵守します。
2. 常に顧客視点に立ち、期待されるニーズを把握し、新製品の開発に活かします。
3. 品質システムの強化を継続的に行い、高い品質を維持し信頼性を保証します。
4. 品質方針・目標を全社員に周知徹底し、品質の継続的改善に努めます。
5. 定期的な自己点検の実施を通じて、安全、かつ安定した生産活動を行います。

以上